

◇1月19日～2月24日 37日間の講習◇ 社会教育主事講習Bが終了しました

平成23年度社会教育主事講習(B)が1月19日(木)～2月24日(金)の37日間に渡り実施されました。新潟県では、新潟県立生涯学習推進センターを会場に17名の方が受講しました。

この講習は、東京上野にある国立教育政策研究所社会教育実践研究センターを主会場に、当センター(新潟会場)、静岡県立生涯学習推進センター(静岡会場)、琴浦町生涯学習センター(鳥取会場)、広島県立生涯学習センター(広島会場)、島根県立東部社会教育研修センター(島根東会場)、島根県立西部社会教育研修センター(島根西会場)、まなびの館ローズコム(福山会場)、新居浜市立泉川公民館(愛媛会場)および沖縄県南部合同生涯学習推進センター(沖縄会場)の10会場で実施されました。受講者は全国で266名でした。当センターでの実施は、今年で10年目となります。

この講習は、「社会教育概論」「社会教育計画」「社会教育特講」「社会教育演習」の4科目から成り、「社会教育演習」以外の3科目でインターネットを活用し、上野会場の講義を9:30～17:15まで視聴する形で実施されました。

「社会教育演習」の現地研修では、長岡の新潟県立歴史博物館と新潟県立近代美術館を訪問しました。社会教育施設の運営の視点を重視し、バックヤード見学を含め研修が行われました。

「社会教育演習」の宿泊研修は、県立青少年研修センターを会場に行われました。新潟大学教授 篠田邦彦先生、同大学講師 篠田浩子先生からは「生涯スポーツの意義と計画」と



風間先生のキャンドルスタンド制作

「生涯スポーツの実際」について、佐渡市立相川中学校 風間昌平校長先生からは「レクリエーションの意義と展開」について、それぞれ講義と演習を実施していただきました。

篠田両先生、風間先生とも御多用の中スケジュールを調整していただきました。新潟県の社会教育の一層の充実のための有意義な講義と演習でした。

特に今年は、宿泊研修のあった2月1日～3日が猛吹雪でした。交通網が寸断される中、講師の熱い講義と演習が行われ、受講生にとっては思い出深い宿泊研修になったと思っています。

当センターでは、次年度もこの時期に社会教育主事講習(B)を実施する予定です。多くの方の受講をお願いいたします。4科目を分割して受講することも可能ですので、1科目ずつ4年かけて資格を取得することもできます。

興味のある方は、早めに当センターまでお問い合わせください。

◇御応募ありがとうございました◇ 自作映像教材コンクール結果発表

平成24年2月7日（火）に行われた自作映像教材コンクールの審査結果をお知らせします。

<児童生徒部門：出品なし>

<教材部門：出品6点>

最優秀賞 該当なし

優秀賞

- ・ブルタバ(モルダウ)鑑賞授業用スライド (PowerPoint)
- ・メダカ誕生の瞬間をカメラはとらえた！ (DVD 2分)

奨励賞

- ・知ろう！覚えよう！47都道府県 (HTMLファイル)
- ・パワーポイントを使った小数の授業 (PowerPoint)
- ・運動と機構について (PowerPoint)
- ・加茂の建具 (DVD 30分)

<地域映像教材部門：出品8点>

最優秀賞

- ・北前船「みちのく丸」新潟来航 (DVD 8分)



優秀賞

- ・松浜地区 心意気 ARTフェスタ (DVD 20分)
- ・新潟市ジュニア合唱団・新潟市ジュニア邦楽合奏団 (DVD 25分)

奨励賞

- ・三条市の工業団地 (DVD 6分)
- ・第40回平成23年三条かぐら鑑賞会 (DVD120分)
- ・公開アトラクション「浜浦総踊り」 (DVD 13分)
- ・新潟市のゆるキャラ (DVD 9分)

審査員特別賞

- ・携帯叙情詩 私と関屋分水路 (DVD 6分)

◎作者ならびに出品者名は掲載しておりません。

◎地域映像教材部門の最優秀賞「北前船『みちのく丸』新潟来航」と審査員特別賞「携帯叙情詩 私と関屋分水路」を、3月の映画・ビデオ鑑賞会后、以下の日程で上映します。

日時：平成24年3月25日（日）
午後3：00～3：30
会場：新潟県立生涯学習推進センターホール

◇おかげさまで20周年を迎えます◇ 今年度のいきいき県民カレッジ

「いきいき県民カレッジ」は、平成4年度のスタートから来年度で20年を迎えます。この間、多くの皆様の参加をいただき、今年度の参加機関は74機関、登録講座数は1,939講座（平成24年2月末現在）となりました。また、受講者数は昨年度実績で14万名以上、昨年度までの18年間で延べ105万名を超えています。奨励証の受賞者も、累計で延べ9,800名を超えました。まさに「県民カレッジ」というに相応しい一大事業です。

今年度は、防災に関する講座や健康・体力づくりに関する講座の登録が多く見られました。来年度も県民の方々の生涯学習ニーズにきめ細かく応えられるよう、幅広い学習情報の提供を行っていきます。



平成24年度「いきいき県民カレッジ」春号は4月下旬発行の予定です。もうしばらくお待ちください。

◇津軽三味線と瞽女（ごぜ）唄の特別公演会◇ 勇生山こころの旅 レポート



小竹勇生山様

3月4日（日）、新潟県立生涯学習推進センターホールで、昨年引き続き「勇生山こころの旅～津軽三味線と瞽女（ごぜ）唄の特別公演会～」を開催いたしました。

ホールを埋めた175名の参加者からは、「雪国の景色が目には浮かびました」「素晴らしかった」「感動した」等の絶賛の声がたくさん聞かれました。

小竹勇生山様の迫力ある津軽三味線の演奏、妻栄子様のすばらしい民謡と瞽女唄、双子姉妹の美咲様、美里様の息の合った津軽三味線の演奏、さらに家族四人で演奏する姿に家族愛を感じて感動したという声も多くありま

した。

今回は勇生山様から、20年以上前に御家族が撮影して保管していた、瞽女さんの演奏を収めた貴重な映像を上映しながら、瞽女の歴史やしきたりなどをていねいに解説していただきました。「越後瞽女の流れて津軽じょんがら節が生まれたことなど今まで知らなかった事を知ることができた」など、新たな学びに対する感想も多く寄せられました。

今回の公演会に際し、「生涯学習とはどんなものだと思いますか」とアンケートを取ったところ、第1位は「生涯にわたって学び続け、自己を高める活動」（59%）との回答でした。

来年度、当センターは創立20周年を迎えます。これからも生涯学習を支援する機関として、一層いろいろな事業を展開していきたいと考えています。

◇新年度事業にお役立てください◇ 生涯学習取組事例集を発行します

現在、新潟県立生涯学習推進センターでは、新潟県内の様々な生涯学習の取組事例を紹介し、市町村・関係機関の事業推進を支援することを目的とした『新潟県内の生涯学習取組事例集 平成23年度号』を作成中です。

県内の各市町村及び生涯学習関係機関（団体）等から、各機関が平成23年度に力を入れて取り組んできた事例をたくさんお寄せいただきました。講座や講演会の講師情報も掲載されています。

完成は平成24年3月下旬を予定しています。平成24年4月中に、県内の市町村及び生涯学習関係機関（団体）へ送付する予定です。

今年度は、県内全ての市町村の取組事例を掲載しました。各市町村の特色ある取組を見ることができます。新年度事業の計画づくり等に御活用ください。

また今後の参考のために、取組事例集を活用して事業等を実施しましたら、その様子や、使ってみた御意見・御要望等を当センターまでお寄せください。

また、本事例集は、当センター2階の「生涯学習資料閲覧室」でも自由に御覧いただけます。

さらに、当センターの「ラ・ラ・ネット」からは、平成5年以降のバックナンバーもダウンロードしていただけますので、併せて御活用ください。

(<http://www.lalanet.gr.jp>)



◇たくさんの御相談をいただきました◇ 今年度の生涯学習相談を振り返って

新潟県立生涯学習推進センターでは、生涯学習に関する相談を受け付けています。今年度は2月末現在で511件の相談がありました。今年度の傾向を振り返ってみます。

社会教育関係機関や学校・PTAからは、講師・指導者に関する問い合わせが多くありました。特に多いのが、①PTAの会員や子育て世代を対象にした講演会等の講師探しです。また、公民館等からは、②高齢者を対象にした講座の講師を探しているという相談も多く寄せられました。

また、個人の方からは、学習機会に関する問い合わせが多く、人気があるのは、①語学（外国語）、②健康・運動、③コンピュータに関する講座でした。そして、退職前後の年齢の方から、退職後に何か学び始めたいという希望が多く聞かれました。

今回お伝えしたのは、当センターで受け付けた相談のおよその傾向です。その他にもいろいろな立場の方から、多くの相談が寄せられています。来年度も当センターの生涯学習相談を御活用ください。

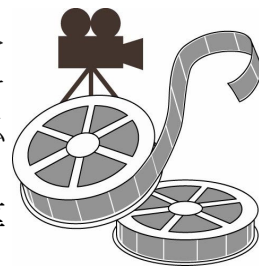
さわやかメール

真っ暗な教室や体育館に大勢の子どもたちが集まって同じスクリーンを見つめる映写会。上映が終わるとどこからともなく拍手が起こり、会場全体に広がっていく。無言の中での感動の共有である。

学校教育でも社会教育でも大活躍した16mm映写機とフィルム。当センターには新潟県視聴覚ライブラリーから引き継いだ貴重

な財産が眠っている。再び脚光を浴びるフィルムたちに思いをはせながら、消えかけたラベルを点検し、フィルムの劣化を最小限にとどめるための地道な作業が黙々と続けられている。

「故きを温ねて新しきを知る」。超高速で駆け抜けた映像の歴史とともに、私たちの生き様を振り返り、前に進むときの示唆を貴重な映像に期待している。



新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

<http://www.lalanet.gr.jp/m> (携帯版)

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供

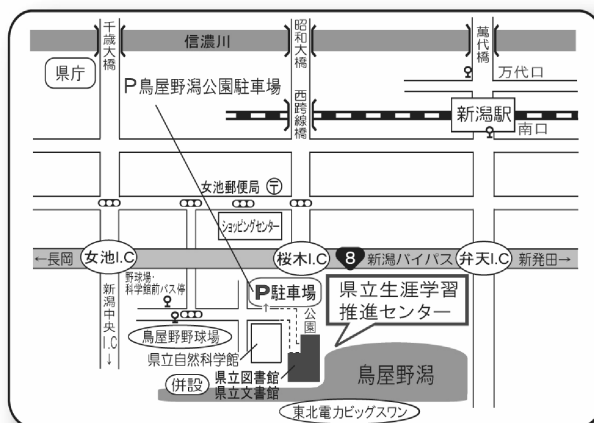
TEL:025-284-6119

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/